

～角筈地区協議会～

平成28年度第2回安全安心分科会 概要

平成28年11月8日(木) 10:00～11:30

角筈特別出張所2階会議室

【出席者】委員：只野委員、安住委員、岩井委員、岡崎委員、小川委員
佐藤委員、高橋委員、中西委員、若村委員
事務局：関戸主査、曾山推進員

1 リーダー挨拶

会議に先立って、只野リーダーの挨拶。

2 議題

(1) 普通救命講習会振り返り

日時：7月7日(木) 13:30～16:30 (受付13:00～)

場所：角筈地域センター8階レクリエーションホール

参加人数：38名(過去4回開催のうち最高人数)

感想、その他：・救命講習は必要であり良い事業なので、今後も続けていきたい。

・今後いつまで参加費無料でできるかわからないが、参加費を支払うことによりこれまで以上に積極的に受講してもらえるのではと思う。

(2) 「新春の集い」について

日にち：平成29年1月22日(日)

場所：西新宿小学校

内容：備蓄物資であるバーナーを使用した炊き出し訓練を行い、実際に災害に対応できる知識や知恵、技術、更には、自助・共助の心を習得する。

従事委員：岡崎委員(当日従事できる委員は11時に直接会場へ)

※安全安心委員へは、1月上旬に郵送にて参加を呼び掛ける。

(3) 自転車安全運転教室(「新宿中央公園春まつり」に参加)について

時期：平成29年3月(日にち未定だが、18日(土)が候補日)

場所：新宿中央公園ジャブジャブ池周辺

内容：ホンダカーズ東京中央の協力で自転車運転シミュレーターを使用した安全運転教室。

従事委員：未定

(4) 安全マップの作成に向けた検討

平成23年度に作成したマップを更新する。今年度は西新宿小学校PTAと協議し、29年度に印刷する。作成に向けて、西新宿小学校4年生の社会科授業「地域まち歩き」に協力し、安全安心分科会委員も一緒に参加する。ピーポ110番

の家を確認や通行に危険な個所等の確認をし、結果のデータを安全マップに反映する。

【地域まち歩き】

日時：11月17日（木）8：45～10：20

集合：8：30西新宿小学校正門前

メンバー：西新宿小学校4年生、教諭数名、PTA数名、安全安心分科会委員

3 他分科会及び役員会の報告

(1) 地域交流分科会

① 「秋を探そう中央公園！」

日時：11月24日（木）11：00～14：00

場所：新宿中央公園管理事務所前ほか

② 情報紙「わいわい地域交流！」41号編集中

29年1月1日発行予定

(2) 生活環境分科会

① 第37回「つのはず友遊カフェ」

日時：11月16日（水）13時30分～

場所：西新宿シニア活動館

イベント：津軽三味線ライブ

② 施設見学会

日時：11月30日（水）13時JR市川駅集合

場所：北越紀州製紙関東工場

(3) 役員会

① 第3回役員会

日時：10月27日（木）13時～14時

場所：角筈特別出張所2階会議室

内容：角筈地区協議会委員の変更について

上半期会計報告

新宿区地区協議会連絡会（10月14日開催）の報告

(4) 角筈地区協議会安全安心分科会の今後の活動について

- ◆ 新たな助成制度（案）を踏まえ、今後の分科会活動を検討

〈委員の意見〉

- ・ 発足10年が経過し活動も軌道に乗っているところの変更案は積然としないが、安全安心分科会としての意見をまとめて役員会で報告したい。

- ・地区協議会は必要なのか。設立当初から何度か、地域センターと一体化してはどうかという意見が出ている。ゆくゆくは自主財源での活動となると地区協議会としては難しい。この機会に角筈地区協議会は解散し、地域センターでこれまでの地区協議会の事業を続けては。
- ・ここ数年の分科会の事業は、他の団体が実施できるのではないか。新春の集いへの参加は育成会主催なので、例えば、普通救命講習会、自転車安全運転教室を西新宿小学校PTAと育成会が主催するなど、安全安心分科会の事業に協力している団体がやっていけるのではないか。そうすると、今後安全安心分科会はなくなっても良いと思う。
- ・角筈地区協議会の今後を検討するのなら、他の分科会のことではあるが、地域情報紙は角筈地域センターも発行しているので、一緒に歩むような方向を模索してみるのも一つではないか。
- ・これまでやってきた活動をやめることになるのは残念。今の体制を維持するのに予算がないなら、各町会や各団体が協力して支えるといった方法もあるのでは。
- ・育成会は行事の度に西新宿町会連合会から賛助いただいている。町会費から支出されていることを町会費を収めている方はどれだけ理解していただいているかを感じる。これに加えて今後地区協議会活動への賛助となると、各町会や関連団体はかなりの抵抗や混乱となるのではないか。
- ・これから、事業と事業費の捻出を検討しなくてはならない。
- ・特に収入の方法を考えなくては。今後も安全安心分科会の活動を継続するならば、先ず収入ありきで、それに見合った事業と予算を立てるしかない。例えばバザーのようなものに頼ると収入にばらつきがあり安定しない。
- ・事業の参加費を集めるくらいならよいが、自主財源となると簡単ではない。これまでの規模を維持しようというのは至難の技ではないか。
- ・協賛として品物の提供はあっても、現金を出してくれるところはないのでは。

〈まとめ〉

安全安心分科会としての検討結果は以下の通り。

- ・現在の事業は、他団体に主催してもらえるよう引き継ぐことができるのではないか。
- ・収入の方法を考えながら事業を行う。(参加費の徴収、町会・各団体の支援を受ける等)

以上の考えを1月25日の役員会で報告する。

4 その他

(1) 委員のみなさんから

- ◆ 安住委員（東京ガス(株)）より
「パラスポフェスタ2016 in 新宿パークタワー」について
日時：11月15日(火)
場所：新宿パークタワー1階

◆ 事務局より

「新宿パークタワークリスマスコンサート2016」

日時：12月19日(月) ①12:00～13:00 ②18:00～19:00

場所：新宿パークタワー1階アトリウム

5 次回の予定

未定

※2月頃を予定。只野リーダーと事務局で協議し、決定後委員に郵送で告知。